

南葛西第二中学校・生活のきまり

学校は各教科・道徳・行事・部活動等を通して、さまざまな知識や技能を身につけ、正しく考え、判断し、表現(行動)する力を身につける場所です。また、社会の一員として将来にわたって必要な資質を身につける場でもあります。

中学生である皆さんは心身の発達の過程にあること・学校は集団生活の場であることなどから、一定のきまりが必要と考えます。個人として、集団の一員として、次にあげる「南葛西第二中学校・生活のきまり」を自主的・自律的に守るようにしましょう。

1. 服装(標準服)について

<冬服> 4月～5月下旬頃まで・10月中旬頃～3月まで

- ・本校指定の紺のブレザーを着用する。(ボタンは校章入りのものとする)
スラックス型→本校指定のグレーのズボンを着用する。(体格に合った太さや長さのものを着用しましょう)
黒のベルト(革製・合皮製)を着用する。(極端に細いものや太いものは避けましょう)
スカート型→本校指定のグレーのスカートを着用する。(膝頭が隠れる程度の長さにしきましょう)
本校指定のグレーのベストを着用する。
- ・白のYシャツを着用する。(襟はレギュラーカラーのシャツを着用しましょう)
- ・Yシャツの下には下着を着用する。(白のYシャツから透けないものにしきましょう)
- ・本校指定のネクタイを着用する。
- ・ソックスを着用する。(標準服と合う色合いとして、白・黒・紺・グレーの靴下が望ましい。
長さはくるぶしが隠れる長さのものにしきましょう)
- ・登下校時はブレザーを着用する。

<夏服> 5月下旬頃～10月中旬頃まで

- ・白のYシャツもしくは学校指定のポロシャツを着用する。(Yシャツの襟はレギュラーカラーのものを着用しましょう)
スラックス型→本校指定のグレーのズボンを着用する。(体格に合った太さや長さのものを着用しましょう)
スカート型→Yシャツ着用の際、学校指定のベストを着用する。
- ・Yシャツ、ポロシャツの下に下着を着用する。(白のYシャツから透けないものにしきましょう)

※5月～10月の一定期間を移行期間とし、<冬服・夏服>のどちらでもよい期間を設ける。

<防寒> 冬季等に<冬服>と併せて、次の防寒着を着用してもよい。

- ・ブレザー(ジャージ)の内側に、セーター、ベストのスクール用は着用してもよい。
(標準服と合う色合いとして黒、紺、灰色が望ましい。)
- ・コートは、Pコート・ダッフルコートを着用してもよい。
(標準服と合う色合いとして黒、紺、灰色が望ましい。)
- ・スカート型で、タイツ(黒の無地)は着用してもよい。(体育などでは不可)
- ・防寒としてマフラー、ネックウォーマーを着用してもよい。ただし、華美にならないものとする。

2. 持ち物等について ※学用品や所持品は全て名前を記入する。

<バッグ等>

- ・通学用バッグ、サブバッグは、本校指定の校章入りのものを使用する。
所有者を判別するため、バッグにキーホルダー等を1つつけてもよい。
- ・体育着は、本校指定のジャージ上下、ハーフパンツ、半袖シャツを使用する。
- ・通学靴は、紐付きの運動靴(スポーツシューズ)とする。(体育の授業等でも使用する)
- ・上履きは、本校指定のもので、ラインは1年黄、2年赤、3年緑を使用する。※かかどに記名
- ・不必要なものは持ってこない(携帯電話(スマートフォン)・ゲーム機、菓子類、制汗剤など)

3. 頭髪について

- ・中学校生活に適した、学習活動に支障のない、清潔感のある髪型とする。
- ・眼病予防や視力低下防止のため、前髪は目にかからない程度とする。
- ・学習活動（とくに体育や実技教科の作業等）を安全・適切に行うため、髪の長さが肩にかかる場合は、ゴムで結ぶようにする。
- ・髪を止めたり結んだりする際に使用するゴムやヘアピンは、大きなものや飾りがついたものは使用せず、色は黒・紺・茶などが望ましい。
- ・学校生活に支障がない場合は、整髪料の使用や髪の染色脱色パーマ等を行わない。

以下は、学校生活を円滑に送るために大事な内容になります。生徒一人一人がルールや決まりを守り、みんなが過ごしやすい学校にしていきましょう。

1. 登下校について

- ・保護者と確認した通学路を通り、学校指定の服装、頭髪、持ち物で登校する。
- ・玄関のすのこの上には、上履きも外履きも脱いであがる。
- ・本鈴（8：25）以降に、遅刻した場合は直接教室には行かず、職員室によって「遅刻連絡カード」をもらってから教室に行く。
- ・登下校時の寄り道や買い食い等はしない。（部活動での登下校も同様）
- ・自転車等の登下校はしない。（休日等での登下校も同様）
- ・下校時刻を守る。放課後残って活動する時は担任や顧問の先生に申し出る。
夏時間（3月～秋季総体終了後）18：30 冬時間（秋季総体終了後～2月末）18：00
- ・特に用のない（友達を待つなど）場合は速やかに下校する。

2. 欠席・遅刻・早退について

- ・欠席、遅刻、早退の場合は始業前（8時10分）までに必ず保護者が電話連絡をする。
- ・事前に分かっている場合は、その旨を連絡カードに記入、捺印し担任の先生に伝える。
- ・体調不良などで早退した場合は、家に着いたら直ちに学校へ連絡をする。

3. 始業について

- ・予鈴の8：20までに着席し、静かに朝読書を始める。
- ・朝読書中は、私語をしないで一人で読む。クラスに迷惑な行動はしない。
- ・担任の先生が来たら、号令をかけてしっかりと挨拶をする。
- ・朝学活中は、担任の話や連絡をよく聞き、必要に応じてメモを取る。
- ・月曜日に朝礼がある場合、8：25には体育館（指定場所）に整列完了する。

4. 授業について

- ・チャイムまでに着席、準備をして、静かに担当の先生が来るのを待つ。
- ・先生が来たら、担当者（学年委員、日直、教科係など）は号令をかける。
〔 起立（椅子をしまふ）、気をつけ（止まる）、礼（腰から下げる）
始まり「お願いします。」 終わり「ありがとうございました。」 〕
- ・授業中は先生の指示に従い、真剣に取り組む。※私語などは迷惑になるのでやめましょう。

5. 休み時間について

- ・他の教室や特別教室などへの無断で入室することはしない。
- ・「休む時間」だけではなく、次の授業の「準備の時間」と考え行動する。
- ・特別教室の授業は、休み時間中に移動を済ませ、チャイム着席をして待つ。
移動の際に、他学年のフロアを横切らないようにする。
- ・体育の着替えは、休み時間の間に行い、授業開始に遅れないようにする。
男子→教室、女子→体育館：体育館更衣室、校庭：校庭側の更衣室を使用する。

6. 挨拶について

- ・朝の挨拶はお互いに目を見て元気よく行い、気持ちよく一日をスタートさせる。
- ・「自分から、いつでも、だれにでも、何度でも」を大切に、積極的に挨拶をする。